

2006年と2016年の
大学合格者数を比較

★総合第1位は大宮開成!
法政大でトップ、上智大、東京理科大、立教大で2位、
広尾学園、山手学院が続く

伸びている学校はどこだ!

学校選びで注目したいのが大学合格実績です。大学合格実績は学校の教育力を見極めるのに最適なデータです。ここで注意したいのは、今年の入試結果だけで判断しないということです。過去から近年にかけての動向を追うことによって、学校が伸びているのかどうかをチェックしましょう。ここでは、今年と10年前の大学合格実績を比べ、伸びている学校はどこを探っていきます。

皆さんはどうやって志望校を決めているのでしょうか。楽しい学校生活を送るために、学校に求めるものは何でしょうか。将来やりたいことが勉強できる学校、部活動が盛んな学校、家から通いやすい学校、自分の成績に合った学校——いろいろな基準で学校を見ることが大切です。

ここではたくさんある基準の中から、大学合格実績に焦点を当て「伸びている学校」を見ていきましょう。合格実績の数字を追うだけでなく、自分の目指している進路とあわせて見てください。その学校の特色が、生徒を送り出す大学の傾向と関係していることも少なくありません。大学合格実績を知ることは、その学校のことをよく知るきっかけにもなります。国公立大に強いのか、理系の大学に合格者が多いのかなどでも学校の教育方針が明らかになります。

ただ、前年度の合格実績だけを見て手っ取り早く判断しては、誤った評価をしてしまう可能性もあります。例えば、東大合格者1人を出した学校があったとします。これが1年限りのものだった場合と、毎年コンスタントに東大合格者1人を輩出している場合とでは、学校の評価は大きく変わってきます。前者であれば、たまたま優秀な学生が在籍していただけで、学校の指導による実績とは考えにくいこともあります。後者であれば「学校の教育力」が高いというのが自然な判断でしょう。教育力の低い学校で、毎年連続して東大合格者が出ることはあまり考えられないからです。このように、学校の合格実績を正確に知るために

は、過去のデータも含めた形で見ていくことが重要です。

大学入試では就職を視野に入れた志望校選びが主流に

大学合格実績を見ていく前に、近年の大学入試の傾向を見てみましょう。

近年では大学受験にも就職という要素が重要になってきています。女子の理系学部進出が顕著になってきていますが、これは手に職をつけることを意識している生徒が増えたことが影響しています。とりわけ女子のトップ層では医学部が人気です。薬学部は2006年から薬剤師国家試験受験資格を得るのに大学で6年間学ばなければならず、人気は急落しました。しかし、6年制になって初めての卒業生が出た2012年以降、就職は売り手市場となり、就職率100%の薬学部があるほど好調でした。その結果、志願者が大きく増えましたが、近年は国家試験の難化に伴い、就職率が低くなっていることから、私立大を中心に再び人気下がっています。この他、人気が高いのが、看護やリハビリテーション系など医療系の学部・学科です。特に看護はいろいろな大学に設置され、人気が高くなっています。いずれも国家試験合格までは厳しい道のりですが、合格すれば就職は他学部と比べて有利です。ここ数年、大学生の就職状況が良くなっているため、経済や経営、商学、法学など、社会科学系の人気も高くなっています。

国公立大は5教科7科目と科目数が多くしっかりとした対策が重要

大学入試の受験生の志望動向では、やはり学費の安い国公立大が人気で、この傾向は首都圏以外の学校で特に強くなっています。

人気の高い国公立大ですが、今春は志願者が0.6%減り、5年連続の減少となりました。内訳を見ると公立大は志願者増となっているものの、国立大の志願者減が続いたことで、全体でマイナスになっています。国立大を避けて、より合格可能性の高い公立大を志望する受験生の安全志向が続いていると見られます。今年はセンター試験の志願者は3年ぶりに増加しましたが、国立大の志願者増には結びつきませんでした。

センター試験とは平成2(1990)年にスタートした、共通一次試験の後継の試験です。国公立大入試では、センター試験が国公立大1次試験の成績となり、その後大学独自の2次試験を受験して合否が決まります。今年のセンター試験の平均点は文系でアップ、理系でダウンしました。これにより文系学部の人気が高まり、社会科学系を中心に難化しました。

国立大の志願者が減っているのは、後期試験を廃止する大学が続出していることも大きな原因となっています。本来、国立大では前期と後期、2

回の受験機会がありますが、近年、後期は縮小の一途をたどっています。東大は今春から後期を廃止して、推薦入試を実施しました。京大は09年の後期試験廃止後、7年ぶりに特色入試の一環として後期試験を実施しましたが法学部のみとなっています。国立大が国の行政法人から国立大学法人に独立して入試も自由に行えるようになったこともあり、後期試験を廃止してコストダウンを図る狙いもあるようです。

前期と後期の2回受験できる大学が減り、国公立大の中でも難関校はさらに狭き門となっています。私立大受験と異なり、試験科目の多い国公立大入試では、学校の通常の授業でしっかりと基礎学力を身につけることが大切です。早くから進路を定めて入試対策を講じる人が重要です。今から国公立大を目指している人は、国公立大受験に特化した学校選びも重要になってくるでしょう。受験を視野に入れたカリキュラムを組んだり、進路指導を徹底するなど、学校もさまざまなサポートを行っています。各校独自の取り組みに注目して、自分を伸ばしてくれそうな学校を探ることが大切です。

一方で、私立大入試ではここ数年、不況により浪人を避けて現役で進学する傾向が高まり難関大の志願者が減っていましたが、就職状況の好転により文系学部の人気が復活。早稲田大、慶應義塾大、明治大、青山学院大、中央大、法政大などが志願者増となりました。特に早慶がそろって志願者増となったのは9年ぶりです。

東大合格者を増やす首都圏の学校 地方は医学部志向強し

このような状況の中で伸びている学校はどこなのでしょう。ここに掲載した表は、10年前と今年の大学合格者数を比べ、増加人数が多かった首都圏の学校のランキングです(ただし表2、表3は全国の学校を対象としています)。

それでは表1の東大合格者が増えている学校から見ていきましょう。ランキング上位22校中、14

表1 東大合格者が増えている学校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	06-16 増加数		合格者数	
				16	06	16	06
1	◎渋谷教育学園幕張	千葉	共学	50	76	26	
2	日比谷	東京	共学	41	53	12	
3	◎開成	東京	男子	30	170	140	
4	◎豊島岡女子学園	東京	女子	27	41	14	
	◎早稲田	東京	男子	27	38	11	
	◎聖光学院	神奈川	男子	27	71	44	
7	◎栄東	埼玉	共学	22	27	5	
8	◎渋谷教育学園渋谷	東京	共学	21	30	9	
9	※筑波大付駒場	東京	男子	16	102	86	
	◎浅野	神奈川	男子	16	30	14	
11	横浜翠嵐	神奈川	共学	15	20	5	
12	◎攻玉社	東京	男子	14	21	7	
13	西	東京	共学	13	32	19	
14	◎開智 国立	埼玉 東京	共学 共学	11 11	17 20	6 9	
	◎駒場東邦	東京	男子	11	57	46	
17	◎芝	東京	男子	10	18	8	
18	千葉・県立	千葉	共学	9	32	23	
19	◎市川	千葉	共学	7	13	6	
	武蔵・都立	東京	共学	7	11	4	
	◎本郷	東京	男子	7	11	4	
	湘南	神奈川	共学	7	16	9	

表の見方
表2と表3を除き、2006年と2016年の合格者数を比較し、首都圏およびその近隣の学校について増加数が多い順に並べた。私立大は2006年の早稲田大を除き、いずれも大学発表データを使用しており、巻末一覧表の高校発表の合格者数とは異なっていることに注意。国立大と2006年の早稲田大については、合格者数が未発表の大学は含まれておらず、判明分だけの順位である。各表中の◎印は私立、※印は国立、無印は公立をあらわす。

校が中高6カ年一貫教育私立校となっています。

トップの**渋谷教育学園幕張**は、1983年に創立され、当初の進学実績はあまり目立ちませんでした。それが当時としては珍しいシラバス（授業計画）をはじめとする情報開示を積極的に行うことなどにより保護者からの期待を集め、進学校としての評価を上げたことが短期間での実績アップにつながりました。今年は過去最高の76人が合格しました。

2位は都立の**日比谷**です。10年前の12人から53人に飛躍的に増加しています。2001年に進学指導重点校に指定されたこと、東京が学区を廃止したことで、立地の良さもあって人気が上がり実績も伸びています。この他にも都立の進学指導重点校では13位に**西**、14位に**国立**が入っています。

東京に限らず、全国で公立校改革が進められており、多くの大学の合格者ランキング上位に公立校が名を連ねています。かつて神奈川の公立校は低迷していましたが、学区を撤廃し、進学に力を入れる学校が指定され、公立の一貫校も設置され始めています。11位の**横浜翠嵐**と19位の**湘南**は、神奈川が2007年に指定した学力向上進学重点校です。18位の**県立千葉**は、2008年に中学校を閉校して中高一貫教育を開始したこともあり東大合格者が増えています。

次に**表2**を見てください。今年の**全国の東大合格者ランキングベスト20**です。ここでも圧倒的に私立校が強く、表の21校中15校を占めています。

表2 2016年全国東大合格者ランキング

順位	学校名	所在地	合格者数
1	◎開成	東京	170
2	※筑波大付駒場	東京	102
3	◎麻布	東京	94
	◎灘	兵庫	94
5	◎渋谷教育学園幕張	千葉	76
6	◎聖光学院	神奈川	71
7	◎桜蔭	東京	59
8	※東京学芸大付	東京	57
	◎駒場東邦	東京	57
	◎栄光学園	神奈川	57
11	日比谷	東京	53
12	◎ラ・サール	鹿児島	44
13	◎豊島岡女子学園	東京	41
14	◎早稲田	東京	38
15	◎東大寺学園	奈良	37
	◎久留米大付設	福岡	37
17	◎女子学院	東京	34
18	◎西大和学園	奈良	33
19	千葉・県立	千葉	32
	※筑波大付	東京	32
	西	東京	32

6カ年一貫教育校でみると国立校を含めて19校になります。なかでも35年連続トップの**開成**をはじめ、2位の**筑波大付駒場**、3位の**麻布**、4位の**灘**など、21校中10校が男子校です。また女子校でも**桜蔭**が7位、**豊島岡女子学園**が13位、**女子学院**が17位に入っており、男女別学校の大学合格実績の高さがはっきりと分かります。

表2にランクインしている学校はいずれも進学



表3 国立大学 医学部・医学科 現役合格者数ランキング(全国)

順位	学校名	所在地	現役合格者数	卒業生占有率(%)
1	◎東海	愛知	54	12.7
2	◎灘	兵庫	42	19.3
3	◎洛南	京都	38	7.3
4	◎東大寺学園	奈良	33	15.1
5	◎開成	東京	31	7.8
6	◎ラ・サール	鹿児島	30	14.0
7	◎青雲	長崎	29	15.1
8	◎智辯学園和歌山	和歌山	28	10.4
	◎久留米大付設	福岡	28	14.0
10	◎四天王寺	大阪	27	5.9
11	※筑波大付駒場	東京	25	15.4
	◎甲陽学院	兵庫	25	12.2
13	◎愛光	愛媛	24	10.4
14	◎海城	東京	23	8.0
	◎高田	三重	23	3.7
16	◎桜蔭	東京	22	9.5
	◎南山	愛知	22	5.6
18	◎仙台第二	宮城	21	6.5
	◎岡山白陵	岡山	21	11.1
20	◎札幌南	北海道	20	6.3
	◎北嶺	北海道	20	16.0
	◎逗子開成	神奈川	20	5.1
	◎滝	愛知	20	5.8

校として名高く、毎年、大学入試で高い合格実績を残しています。しかし、すべての上位校が、10年前に比べて東大合格者数が目立って増加しているわけではありません。なぜ合格者数が伸びていないのでしょうか。

ひとつには、価値観の多様化により、東大にこだわらず、医学部や海外大学への進学を希望する受験生が増えていることがあります。なかでも上位校では医学部人気が高く、東大の理Ⅰや理Ⅱよりも国立大医学部を目指す生徒が多くなっているようです。

表3は**国立大医学部・医学科現役合格者ランキング**です。表を見ますと、上位23校中19校が私立一貫校で、東大ランキングより私立校の強さが際立っています。

トップの**東海**は日本で毎年、もっとも多くの医師を輩出しているといつていいほど、医学部進学者がたぐさいます。2位の**灘**は卒業生占有率(卒業生数に対する割合)が19.3%と最も高く、医学部志向の強さがうかがえます。3位の**洛南**は今春の京大合格者ランキング1位の学校です。4位には**東大寺学園**、5位には**開成**、6位に**ラ・サール**と、医学部に強い常連校が並んでいます。

表3の特徴として、上位23校のうち、首都圏の学校は**開成**、**筑波大付駒場**、**海城**、**桜蔭**の4校にとどまり、国立大医学部が首都圏以外の学校で人気が高いことが分かります。医学部は根強い人気があるにも関わらず、首都圏の学校で合格者数



が伸びない理由には様々な要因があります。まず、首都圏では地元にある医学部より東大の人気が高くなっていることがあります。さらに、首都圏では国立大医学部の定員枠が比較的小さい上、東大・理Ⅲや千葉大、東京医科歯科大など、難関大ばかりです。その一方で、慶應義塾大をはじめ、日本医科大や順天堂大など、有力な私立大医学部が数多くあり、わざわざ無理をして地方の国立大医学部に進学しないことも大きな理由になっています。

さて、学校を取り巻く状況も注意深く見ていけば、合格者ランキングに反映されていることがお分かりいただけるでしょうか。ランキングの合格者数を見ているだけでは、伸びている学校は分かりにくいのです。

表5 早稲田大合格者が増えている学校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	06-16 増加数		合格者数	
				16	06	16	06
1	◎本郷	東京	男子	125	176	51	
2	◎開智	埼玉	共学	111	179	68	
3	湘南	神奈川	共学	85	198	113	
4	◎広尾学園	東京	共学	82	85	3	
5	◎開成	東京	男子	81	283	202	
6	新宿	東京	共学	74	92	18	
7	日比谷	東京	共学	69	194	125	
8	◎昭和学院秀英	千葉	共学	68	115	47	
9	※筑波大付駒場	東京	男子	63	69	6	
10	◎大宮開成	埼玉	共学	62	67	5	
11	横浜翠嵐	神奈川	共学	58	138	80	
	◎洗足学園	神奈川	女子	58	84	26	
13	川和	神奈川	共学	55	96	41	
14	◎高輪	東京	男子	49	73	24	
15	◎逗子開成	神奈川	男子	48	99	51	
16	◎吉祥女子	東京	女子	47	99	52	
17	柏陽	神奈川	共学	45	109	64	
18	◎山手学院	神奈川	共学	44	136	92	
19	◎渋谷教育学園渋谷	東京	共学	42	119	77	
20	◎帝京大	東京	共学	41	81	40	
	◎浅野	神奈川	男子	41	154	113	

表6 上智大合格者が増えている学校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	06-16 増加数		合格者数	
				16	06	16	06
1	◎広尾学園	東京	共学	44	44		
2	◎大宮開成	埼玉	共学	38	39	1	
3	◎本郷	東京	男子	36	45	9	
4	◎開智	埼玉	共学	30	45	15	
5	◎頌栄女子学院	東京	女子	25	58	33	
6	◎芝浦工業大柏	千葉	共学	24	33	9	
7	◎東洋英和女学院	東京	女子	22	32	10	
8	◎公文国際学園	神奈川	共学	21	30	9	
9	◎神奈川大付	神奈川	女子	20	24	4	
10	◎鎌倉女学院	神奈川	女子	20	38	18	
11	◎学習院女子	東京	女子	19	23	4	
	◎帝京大	東京	共学	19	41	22	
	◎豊島岡女子学園	東京	女子	19	66	47	
14	◎白鷗	東京	共学	18	20	2	
	◎国学院大久我山	東京	共学	18	40	22	
	◎東京農業大第一	東京	共学	18	21	3	
17	◎湘南	神奈川	共学	17	40	23	
	◎山手学院	神奈川	共学	17	51	34	
19	◎青稜	東京	共学	16	16		
	◎高輪	東京	男子	16	21	5	

早慶は首都圏上位校から根強い人気

次に難関私立大について見ていきましょう。まずは**慶應義塾大**です(表4参照)。トップは81人増の**日比谷**です。同校は表1でも2位に入るなど、東京都の進学指導重点校として難関大への合格者を増やしています。今年の合格者は過去30年で最高の169人となりました。

2位の**洗足学園**はここ10年ほどで慶應義塾大の合格者数を急激に伸ばしている女子校で、今年は昨年より合格者を35人増やし、過去最高の86人となっています。

3位の**浅野**は慶應義塾大の日吉、湘南藤沢の2キャンパスにも近いことから伝統的に慶應義塾大に強い神奈川の私立のトップ校で、地元志向の高まりからさらに合格者を増やしています。

続く表5の**早稲田大**では、1位の**本郷**が125人増、2位の**開智**が111人増と、両校ともに3桁増となっています。慶應義塾大合格者でも**本郷**が7位、**開智**は5位と、両校ともに過去10年で早慶の合格者を大きく増やしています。**本郷**は1988年からのネイティブスピーカーによる英会話授業や数学・英語の校内独自検定試験、特進コースの新設などの取り組みで、難関大合格者を急激に伸ばしています。**開智**は1997年に中高一貫部を開設したのち、2009年に生徒主体で創造的な授業を行う「先端クラス」を開設するなど、知識学習に加え創造型の学習に力を入れることで近年大きく難関大へ

表7 東京理科大合格者が増えている学校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	06-16 増加数		合格者数	
				16	06	16	06
1	◎開智	埼玉	共学	104	143	39	
2	◎大宮開成	埼玉	共学	65	74	9	
3	◎本郷	東京	男子	65	121	56	
4	◎山手学院	神奈川	共学	54	100	46	
5	◎鷗友学園女子	東京	女子	52	75	23	
6	◎栄東	埼玉	共学	50	134	84	
7	日比谷	東京	共学	49	94	45	
8	◎広尾学園	東京	共学	47	47		
9	東葛飾	千葉	共学	45	150	105	
	◎高輪	東京	男子	45	57	12	
11	◎昭学院秀英	千葉	共学	44	92	48	
12	千葉東	千葉	共学	41	98	57	
13	◎世田谷学園	東京	男子	40	100	60	
14	湘南	神奈川	共学	38	88	50	
15	◎東京農業大第一	東京	共学	37	42	5	
16	新宿	東京	共学	36	48	12	
	◎吉祥女子	東京	女子	36	61	25	
	柏陽	神奈川	共学	36	77	41	
19	浦和・県立	埼玉	男子	35	148	113	
	◎豊島岡女子学園	東京	女子	35	136	101	

の合格者を増やしています。

表2の東大合格者ランキングでは男子校の多さが目立っていたのに対し、早慶をはじめとする合格者の増加数ランキングでは、多くの共学校や女子校が登場しています。以前は女子の進学先と言えば文学や家政系の学部というのが一般的でしたが、近年は社会科学系、理工系、医療系などを含め進路に多様性が出てきています。国公立大、私立大ともに女子受験生の進出が顕著になってきており、それが大学合格実績に反映されているといえるでしょう。

また、首都圏の上位校に早慶人気が高い理由は、東大をはじめとする難関国立大の併願校として定着していることが挙げられます。その背景として受験生の現役進学志向の高まりも見逃せません。経済的な問題もあって、浪人するより現役で進学する高校生が増えています。早稲田、慶應などの難関私立大は就職もよく、国公立大を上回る実績を残しています。そのため、浪人すれば東大に合格できる実力があっても、現役進学を優先して早慶など難関私立大に進学するわけです。

女子受験生の受験動向が徐々に変化 “リケジョ”の増加で理系人気高まる

表6は**上智大**のランキングです。1位は**広尾学園**、2位は**大宮開成**、3位は**本郷**となりました。上智大はカトリック系の大学で英語をはじめと

表8 青山学院大合格者が増えている学校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	06-16 増加数		合格者数	
				16	06	16	06
1	◎山手学院	神奈川	共学	69	127	58	
2	◎朋優学院	東京	共学	50	50	50	
3	川和	神奈川	共学	46	74	28	
4	◎大宮開成	埼玉	共学	36	40	4	
5	新宿	東京	共学	32	39	7	
6	◎拓殖大第一	東京	共学	31	35	4	
7	◎東京都市大付	東京	男子	30	37	7	
8	駒場	東京	共学	29	45	16	
	◎広尾学園	東京	共学	29	29	29	
10	◎東京農業大第一	東京	共学	27	36	9	
11	南平	東京	共学	26	32	6	
	◎成蹊	東京	共学	26	35	9	
	◎洗足学園	神奈川	女子	26	54	28	
14	◎錦城	東京	共学	24	42	18	
15	◎國學院	東京	共学	23	46	23	
	◎順天	東京	共学	23	24	1	
	厚木	神奈川	共学	23	53	30	
	金沢	神奈川	共学	23	38	15	
19	高崎	群馬	男子	22	29	7	
	蕨	埼玉	共学	22	25	3	
	◎昭学院秀英	千葉	共学	22	36	14	
	希望ヶ丘	神奈川	共学	22	66	44	

する語学教育に力を入れているため、女子学生の比率が高いのが特徴で、女子受験生から人気を集めています。上位20校のうち男子校は3位の**本郷**、19位の**高輪**のみで、残りの18校は女子校と共学校が占めています。

次に表7の**東京理科大**を見てみましょう。1位は**開智**、2位は**大宮開成**と**本郷**です。理系というと、男子が多いと思いますが、近年では“リケジョ”と言われる理科系女子が増加しています。リケジョには主に医、歯、薬、看護など医療系学部の人気が高いのですが、理、生命科、農、理工などの学部でも女子受験生が増えています。東京理科大の合格者増加数のランキングでも、上位20校のうち女子校が3校ランクインしています。

キャンパス移転、新設が活発で 通学範囲が変わることに注意

合格者ランキングに戻って、表8の**青山学院大**を見てみましょう。

2003年に人文・社会科学系学部の1、2年生が学ぶ厚木キャンパスを相模原キャンパスに移転し、より東京に近くなりました。あわせて世田谷キャンパスの理工学部も相模原キャンパスに移転しました。13年から文系学部が4年間渋谷の青山キャンパスで学ぶことになり、理工学部と08年に新設

表9 立教大合格者が増えている学校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	06-16 増加数		合格者数	
				16	06	16	06
1	駒場	東京	共学	90	114	24	
2	◎大宮開成	埼玉	共学	67	81	14	
3	◎広尾学園	東京	共学	63	63	63	
4	蕨	埼玉	共学	51	70	19	
5	◎市川	千葉	共学	50	101	51	
6	新宿	東京	共学	49	70	21	
	◎朋優学院	東京	共学	49	52	3	
8	◎吉祥女子	東京	女子	47	82	35	
9	◎昭学院秀英	千葉	共学	43	98	55	
	川和	神奈川	共学	43	79	36	
11	三田	東京	共学	42	59	17	
	◎拓殖大第一	東京	共学	36	43	7	
12	相模原・県立	神奈川	共学	36	45	9	
14	◎共立女子	東京	女子	35	90	55	
15	◎開智	埼玉	共学	33	91	58	
16	千葉・市立	千葉	共学	32	62	30	
17	所沢北	埼玉	共学	31	53	22	
18	◎獨協	東京	男子	30	33	3	
19	城東	東京	共学	29	44	15	
	◎國學院	東京	共学	29	61	32	

された社会情報学部が相模原キャンパスで4年間学ぶことになりました。さらに、昨年は地球社会共生学部を相模原キャンパスに設置しました。グローバル教育を展開する新しい学部です。合格者増加数ランキングでは、1位が**山手学院**、2位は**朋優学院**、3位は**川和**と、神奈川と東京の高校が上位に並んでいます。

青山学院大は女子からの人気が高く、上位22校中、男子校は2校のみで、共学校と女子校が20校を占めています。女子の場合、大学へは自宅通学する人が多いことから、東京や神奈川の女子受験生からの人気が高まったようです。また、埼玉や千葉の学校の合格者も増えており、文系学部が4年間青山キャンパスで学べるようになり、通いやすくなった効果が出ています。

近年、MARCH(明治大、青山学院大、立教大、



表10 中央大合格者が増えている学校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	06-16 増加数		合格者数	
				16	06	16	06
1	大宮	埼玉	共学	54	91	37	46
2	浦和・県立	埼玉	男子	51	97	46	37
3	日野台	東京	共学	46	64	18	18
4	◎東京都市大等々力	東京	共学	45	45		
5	◎東京農業大第一	東京	共学	43	59	16	
	◎広尾学園	東京	共学	43	43		
7	◎大宮開成	埼玉	共学	40	66	26	
	◎朋優学院	東京	共学	40	43	3	
9	厚木	神奈川	共学	39	100	61	
10	◎森村学園	神奈川	共学	38	48	10	
11	◎山手学院	神奈川	共学	37	97	60	
12	狛江	東京	共学	36	44	8	
	◎国学院大久我山	東京	共学	36	98	62	
14	◎横浜隼人	神奈川	共学	34	47	13	
15	市ヶ尾	神奈川	共学	32	46	14	
16	日比谷	東京	共学	30	66	36	
	南平	東京	共学	30	50	20	
18	◎世田谷学園	東京	男子	29	53	24	
19	小金井北	東京	共学	28	48	20	
	武蔵野北	東京	共学	28	54	26	
	◎桜蔭	東京	女子	28	42	14	
	◎成立学園	東京	共学	28	28		

中央大、法政大)と呼ばれる大学群では、数多くの学部が新設されています。現在の中学・高校受験生が大学に進学する頃にはさらに選択肢が増えていることでしょう。

これから大学で勉強したいことを念頭において、大学での動きに注意することが大切です。自分の将来に大きく関わるニュースがあるかもしれません。特に、大学付属校を目指す人は早い時期から大学の情報集めをしておくことが必要です。エスカレーター式に大学進学と考えても、併設の大学に自分が学びたい分野の学部・学科がないことも考えられるからです。また、大学受験を前提としている進学校を目指す人にとっても、大学のことをよく知ることはモチベーションのアップや進路の決定に大きく関わることで重要です。まだ3年、6年先のことだと片付けられないで、自分がどんな大学へ行って何を学ぶのかを考えるようにしましょう。

表9の立教大の1位は駒場で、2位は大宮開成、3位は広尾学園です。立教大も青山学院大と同じく女子の人气が高く、上位20校を見ると女子校や共学校が並び、男子校は1校しかありません。また、20校のうち東京は11校にとどまり、埼玉、千葉、神奈川と幅広い県で合格者が伸びています。これは池袋キャンパスのアクセスの良さが影響していると考えられます。さらに、2013年3月から

表11 明治大合格者が増えている学校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	06-16 増加数		合格者数	
				16	06	16	06
1	川和	神奈川	共学	130	202	72	
2	◎洗足学園	神奈川	女子	117	146	29	
	◎山手学院	神奈川	共学	117	236	119	
4	◎本郷	東京	男子	106	150	44	
5	◎昭和学院秀英	千葉	共学	100	148	48	
6	◎新宿	東京	共学	99	132	33	
7	◎吉祥女子	東京	女子	95	122	27	
	湘南	神奈川	共学	95	192	97	
9	柏陽	神奈川	共学	92	179	87	
10	◎桐朋	東京	男子	83	135	52	
11	◎鷗友学園女子	東京	女子	80	130	50	
12	横浜翠嵐	神奈川	共学	79	152	73	
13	厚木	神奈川	共学	77	153	76	
14	◎広尾学園	東京	共学	75	75		
	◎浅野	神奈川	男子	75	111	36	
	◎サレジオ学院	神奈川	男子	75	104	29	
17	◎東京農業大第一	東京	共学	73	85	12	
18	国立	東京	共学	70	155	85	
19	駒場	東京	共学	68	127	59	
20	◎国学院大久我山	東京	共学	64	134	70	
	◎高輪	東京	男子	64	95	31	



東急東横線と東京メトロ副都心線が相互乗り入れし、横浜と池袋が結ばれました。これが11位の川和、12位の県立相模原など、神奈川の学校からの合格者増につながっています。

11大学合計のトップの伸びは各大学で上位にランクインした大宮開成

表10の中央大ではトップが大宮、2位に県立浦和、3位に日野台と公立校が上位に入りました。中央大は理工学部を除いて東京西部の八王子にキャンパスがあるため、ランキング全体では東京の多摩地区や神奈川の学校の伸びが目立ちます。

表12 法政大合格者が増えている学校上位20校

順位	学校名	所在地	男女 共学	06-16 増加数		合格者数	
				16	06	16	06
1	◎大宮開成	埼玉	共学	156	181	25	
2	◎朋優学院	東京	共学	98	101	3	
3	日野台	東京	共学	75	99	24	
4	千葉・市立	千葉	共学	72	113	41	
5	◎山手学院	神奈川	共学	71	131	60	
6	◎桜美林	東京	共学	67	83	16	
7	◎東京都市大等々力	東京	共学	66	66		
8	◎鎌倉学園	神奈川	男子	64	81	17	
9	◎広尾学園	東京	共学	63	63		
10	南平	東京	共学	61	73	12	
11	城東	東京	共学	60	73	13	
	海老名	神奈川	共学	60	84	24	
	多摩	神奈川	共学	60	70	10	
	大和	神奈川	共学	60	76	16	
15	◎拓殖大第一	東京	共学	59	75	16	
	鎌倉	神奈川	共学	59	86	27	
17	小金井北	東京	共学	58	93	35	
	◎國學院	東京	共学	58	107	49	
	市ヶ尾	神奈川	共学	58	74	16	
20	船橋東	千葉	共学	56	93	37	
	◎淑徳	東京	共学	56	60	4	

表11の明治大では1位が川和、2位は洗足学園、3位は山手学院と、いずれも早慶の増加数ランキングで上位の学校が入りました。早慶と明治大を併願する受験生が多いようです。上位21校のうち20校は、明治大のキャンパスのある東京と神奈川で占められているのが特徴です。なかでも、中野キャンパスの新設効果もあり東京の学校が増えています。

法政大(表12)では、大宮開成が156人増で、4年連続のトップとなりました。2位は朋優学院、3位は日野台という結果になりました。上位21校中で男子校は1校のみ、残り20校が共学校というのが大きな特徴です。これまで男子のイメージが強かったのですが女子の受験生が増えてきているようです。

最後に、126ページからの表13は、今まで見てきた東大、早稲田大、慶應義塾大、青山学院大、立教大、中央大、明治大、法政大に、京大、東京工業大、一橋大を加えた、11大学の全合格者合計を10年前と比べたものです。

増加数トップは上智大、東京理科大、立教大、中央大、法政大などが大幅に増えた大宮開成で、合計434人増の大躍進です。2位は早稲田大、上智大、東京理科大、立教大などが増えた広尾学園、3位は東京理科大、青山学院大、明治大、法政大などが増えた山手学院でした。表を見ていくと、



国立大にあまり合格者がいないものの、難関私立大に強いタイプの学校も見られます。それは公立校に多いのが特徴です。また、上位20校のうち、公立校は6校で、京大、東工大、一橋大といった難関国立大の合格者数を追加してもなお、私立校の強さは揺るぎませんでした。

さて、ここまでの大学合格実績を見ながら、学校がそれぞれに特色を持っていることや、大学が入試に独自の傾向を持っていることなど、いろいろなことが読み取れたと思います。大学合格実績が学校選びに重要な要因であることがお分かりいただけたでしょうか。

合格実績のアップダウンで翌年の私立中高の志願者数が増えたり減ったりすることが多くなっています。特に東大合格者が1人出ると、中学入試で人気になることがよくあります。しかし、大学合格実績だけで学校選びをするのは得策とはいえません。学校の教育方針、校風などもあわせて検討し、学校選択をする必要があります。

各校が生徒の実力を伸ばすために何に力を入れているのかを見定め、学校選びを行っていかねばなりません。学校改革は大学合格実績に反映され、伸びている学校の顔ぶれは年々、変わっています。巻末870ページから始まる「高校別大学合格者数一覧」の5年前、10年前のデータもあわせて参考にしながら、悔いのない志望校選びをしてください。

表13 10年前と比べて合格者が増えている学校上位150校 (11大学)

順位	学校名	所在地	増加数	全計	東京大	京都大	東工十一橋	早稲田大	慶應義塾大	青山学院大	立教大	中央大	明治大	法政大
1	○大宮開成	埼玉	434	534	2		4	67	14	40	81	66	79	181
2	○広尾学園	東京	392	395	2		3	85	32	29	63	43	75	63
3	○山手学院	神奈川	384	901	1		10	136	57	127	106	97	236	131
4	○洗足学園	神奈川	360	533	2	1	9	84	86	54	56	40	146	55
5	○開智	埼玉	358	685	17	4	14	179	75	28	91	61	141	75
6	○本郷	東京	350	575	11	5	13	176	75	20	46	37	150	42
7	○新宿	東京	343	479	4	1	6	92	22	39	70	39	132	74
8	○川和	神奈川	326	635	3	1	8	96	25	74	79	72	202	75
9	○昭和学院秀英	千葉	318	565	1	3	5	115	48	36	98	41	148	70
10	○吉祥女子	東京	291	483	5	2	4	99	29	35	82	41	122	64
11	○朋僚学院	東京	288	299			1	10	1	50	52	43	41	101
12	○湘南	神奈川	275	744	16	12	28	198	91	32	60	56	192	59
13	○駒場	東京	271	483			42	14	45	114	48	127	93	
14	○市川	千葉	245	721	13	3	21	131	106	25	101	63	169	89
15	○浅野	神奈川	242	592	30	3	51	154	157	16	14	37	111	19
16	○東京農業大第一	東京	241	320	1		6	23	16	36	37	59	85	57
17	○柏陽	神奈川	236	577	4		15	109	31	49	58	58	179	74
18	○国学院大久我山	東京	226	593	3		9	91	42	53	76	98	134	87
19	○拓殖大第一	東京	217	277			1	24	4	35	43	42	53	75
20	○厚木	神奈川	203	554	3	4	11	71	24	53	56	100	153	79
21	○大和	神奈川	201	312			1	35	8	30	37	40	85	76
22	○高輪	東京	200	324			11	73	25	25	31	95	39	39
23	○日比谷	東京	199	693	53	9	25	194	169	18	38	66	97	24
24	○横浜翠嵐	神奈川	196	550	20	8	19	138	89	22	29	33	152	40
25	○鷗友学園女子	東京	193	481	7	3	9	92	46	30	80	50	130	34
26	○鎌倉女学院	神奈川	190	365	4	1	4	68	34	48	49	31	77	49
27	○青稜	東京	184	278			2	39	18	29	37	31	72	50
28	○サレジオ学院	埼玉	182	336	1		37	5	25	70	36	83	79	
29	○三田	神奈川	182	371	7	2	30	86	66	20	13	25	104	18
30	○日野台	東京	180	249	1		3	22	11	16	59	17	58	62
31	○大宮	埼玉	178	258			13	1	16	29	64	36	99	
32	○武蔵野北	東京	176	716	13	3	23	140	45	29	104	91	171	97
33	○南平	東京	175	301			35	5	23	49	54	57	78	
34	○市ヶ尾	神奈川	172	231			14	6	32	13	50	43	73	
35	○鎌倉学園	神奈川	172	248			19	7	25	17	46	60	74	
36	○逗子開成	神奈川	171	399	1		2	53	18	39	30	59	116	81
37	○暹羅学園	神奈川	171	492	10	1	14	99	65	31	36	44	136	56
38	○東京都大等々力	東京	170	170			5	9	11	12	45	22	66	
39	○麗澤	千葉	168	195	1	1		28	4	19	32	27	34	49
40	○淑徳	東京	168	219	1		3	26	12	19	27	25	46	60
41	○渋谷教育学園幕張	千葉	160	621	76	5	43	214	131	13	17	40	77	5
42	○森村学園	神奈川	158	244			4	41	18	26	21	48	52	34
43	○千葉・市立	千葉	155	339	3		28	5	14	62	39	75	113	
44	○相模原・県立	神奈川	155	376	2		2	42	7	40	45	77	82	81
45	○共立女子	東京	154	381	1		1	62	26	36	90	27	89	49
46	○西	東京	153	604	32	15	27	157	115	21	29	56	127	25
47	○小金井北	東京	152	254			1	23	3	13	25	48	48	93
48	○国立	東京	151	676	20	10	34	130	83	36	48	111	155	49
49	○桐光学園	神奈川	147	713	3	1	9	104	57	72	62	125	200	80
50	○青山	東京	145	506	3	2	21	80	40	32	71	51	133	73
51	○東京都大付	東京	144	213			6	24	18	37	22	22	49	35
52	○立川	東京	139	439	3	1	9	77	13	33	49	81	109	64
53	○海老名	神奈川	139	229			1	9	2	29	14	49	41	84
54	○成立学園	東京	138	148			16	1	13	28	31	51	59	
55	○浦和・県立	埼玉	137	639	22	13	26	152	79	14	30	97	155	51
56	○所沢北	埼玉	136	280			1	21	3	16	53	46	63	77
57	○國學院	東京	135	363		1	25	10	46	61	41	72	107	
58	○女子学院	東京	135	562	34	18	19	197	95	18	47	42	78	14
59	○金沢	神奈川	135	235			4	24	7	38	23	27	52	60
60	○獨協埼玉	埼玉	134	176			17	2	9	25	19	40	64	
61	○神奈川大付	神奈川	133	332	1		5	56	22	28	38	36	105	41
62	○渋谷教育学園渋谷	東京	131	386	30	5	16	119	82	17	23	19	60	15
63	○獨協	東京	129	204	1		19	7	22	33	27	48	47	
64	○桜美林	東京	127	243			24	5	34	20	38	39	83	
65	○昌平	埼玉	126	134	3		4	14	8	8	27	8	21	41
66	○城東	東京	126	212			1	15	4	11	44	12	51	73
67	○横浜隼人	神奈川	124	211			10	70	41	17	17	53	88	44
68	○世田谷学園	東京	121	347	7		8	5	16	28	10	26	61	
69	○文京	東京	120	154			181	3	6	43	43	9		
70	○開成	東京	118	766	170	11	17	283	181	3	6	43	43	9
71	○淑徳巣鴨	東京	118	170			1	12	6	14	25	24	20	68
72	○北園	東京	117	201			1	11	2	21	33	25	43	66
73	○公文国際学園	神奈川	117	255	4	1	3	44	43	20	19	20	68	33
74	○平塚学園	神奈川	117	195			2	23	3	22	13	27	42	63
75	○七里方浜	神奈川	116	147			5	2	10	17	31	28	54	
76	○山脇学園	東京	115	210			20	4	13	46	14	57	56	

順位	学校名	所在地	増加数	全計	東京大	京都大	東工十一橋	早稲田大	慶應義塾大	青山学院大	立教大	中央大	明治大	法政大
77	○日本大藤沢	神奈川	115	199	1				22	8	26	25	32	47
78	○薬国台	千葉	112	397			1	59	6	22	93	29	90	97
79	○攻玉社	東京	111	349	21		17	90	69	15	22	37	69	9
80	○宝仙学園	東京	111	112	2		2	19	6	10	12	7	29	25
81	○小松川	東京	110	209			2	17	2	15	31	32	47	63
82	○頌栄女子学院	東京	110	414	3	1	9	89	67	50	71	24	61	39
83	○狛江	東京	109	149			8	4	2	13	6	44	28	52
84	○成蹊	東京	107	312	3		6	43	40	35	41	45	58	41
85	○千葉・県立	千葉	104	697	32	14	23	150	73	22	42	48	92	63
86	○竹早	東京	104	236			35	6	23	54	32	41	45	
87	○清瀬	東京	103	133			13	1	15	21	19	11	53	
88	○桜丘	神奈川	103	120			10	1	8	14	25	12	50	
89	○麻溝台	神奈川	103	123			6		16	10	31	24	36	
90	○桜丘	神奈川	103	191			1	10	1	24	28	25	36	
91	○浦和・市立	埼玉	101	384	1	1	2	35	16	23	90	44	77	95
92	○戸塚	神奈川	101	126			5	1	20	16	10	28	46	
93	○芝浦工業大柏	千葉	100	295	2		2	55	26	10	42	39	53	66
94	○白鷗	東京	100	226	5		1	43	11	13	42	14	51	46
95	○鎌倉	神奈川	100	282		1	3	19	9	25	44	28	67	86
96	○帝京大	東京	98	344	1	1	2	81	34	38	26	61	59	41
97	○幕張総合	千葉	96	235			2	17	9	23	43	25	44	72
98	○桐朋	東京	96	548	20	8	23	111	85	20	31	69	135	46
99	○田園調布学園	東京	95	223	1	1	1	21	11	31	32	16	62	47
100	○栄東	埼玉	94	636	27	1	5	173	71	14	61	49	135	100
101	○八千代松陰	千葉	93	216	1		21	5	10	37	18	35	89	
102	○順天	東京	93	223	1		22	7	24	23	35	49	62	
103	○調布北	東京	92	195			11		17	29	35	34	69	
104	○日本大第二	東京	92	237			29	4	23	28	33	43	77	
105	○戸山	東京	91	442	7	4	20	91	31	21	63	52	101	52
106	○東洋英和女学院	東京	91	211			2	38	23	30	48	10	38	22
107	○千葉東	千葉	89	431	1	2	5	63	27	34	56	50	101	92
108	○神奈川学園	神奈川	88	109			1	12	3	13	14	13	15	38
109	○横浜共立学園	神奈川	88	343	1	1	6	72	45	32	63	10	89	24
110	○東京成徳大	東京	87	187			10	1	14	33	37	27	65	